

第 13 回精神保健福祉士国家試験【専門科目】

やまだ塾の解答速報(1月29日実施分)

2011年1月30日 5:20 掲載

2011年1月30日 7:00 追加

2011年1月31日 18:00 追加

- 変更はその都度行う。(変更分は青字で表示する)

科目	問題	やまだ塾の解答	(参考) 簡易解説
精神医学	1	3	クレペリンの早発性痴呆をスキゾフレニアに
	2	4	呉秀三, 加藤普佐次郎, 菅修等
	3	4	現実感の喪失
	4	5	ツリーテスト, 無意識的側面の把握
	5	1	自制力低下, 感情鈍麻, 異常行動, 人格変化等
	6	2	ビタミンB1(チアミン)の欠乏
	7	4	思考化声, 考想伝播, 妄想知覚, 作為体験など 8 症状
	8	1	・レム睡眠行動障害(RBD)では寝言・睡眠時の異常行動 ・睡眠時無呼吸症候群(SAS)では中途覚醒
	9	5	学童期に多い
	10	1	抗精神病薬使用後に出現
精神保健学	11	1	一次予防: 疾病予防, 健康増進, 予防接種
	12	2	「起こった場所は学校の内外を問わない」とされている
	13	2	20~24歳: 50.0%, 25~29歳: 47.0%
	14	1	2005年: 198.7万人, 2008年: 187.3万人
	15	1	第63回 WHO 総会(2010年5月)
	16	3	市町村の整備状況が様々なため努力義務とされた
	17	5	学校保健安全法第9条

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2011 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

	18	4	改正法:2007年6月1日公布,2008年4月1日施行
	19	4	自殺対策基本法第7条
	20	1	ホームレス自立支援法第2条
精神科リハビリテーション学	21	4	ホスピタリズム
	22	4	精神障害のケアマネジメント(CPA)は,社会サービス部のケアマネジメントと区別
	23	5	ワークパーソナリティ(WP)障害評価表
	24	1	身体的(環境的)制約による機能の障害を含めない
	25	3	ブラウン,家族の Expressed emotion(EE)
	26	4	4時間/日(午後4時以降)
	27	1	求職相談から就職後のフォローまで一貫した支援
	28	5	SST,急性期は対象外,病状の改善と社会生活機能の回復
	29	2	精神障害者地域移行・地域定着支援事業
	30	3	総合支援資金のうち住宅入居費(40万円以内)
	精神保健福祉論	31	1
32		4	障害者自立支援法第4条第1項
33		1	精神保健福祉法第14条第1項
34		1	1949年,治療共同体の創出,病院内の民主化,ベルとジョーンズ
35		3	任意入院,応急入院の創設
36		3	精神保健福祉法第40条
37		4	「精神疾患は生活習慣病と同じく誰もがかかりうる病気であることについての認知度を90%以上とする。」
38		2	措置入院:原則6ヶ月ごと,医療保護入院:12ヵ月ごと
39		5	①生活環境の調査,②生活環境の調整,③精神保健観察,④関係機関の連携確保,⑤調整官間のネットワークなど

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

	40	3	手帳の交付は、通常申請から1ヶ月～2ヶ月かかる、消去法で解答
	41	2	企業に所属して、自社雇用の障害者を支援するのが「第2号ジョブコーチ」
	42	5	2010年7月以降の障害者雇用率制度の改正点である(直前対策)
	43	5	事後重症による障害年金には5条件がある
	44	5	2006年2月施行の改正公営住宅施行令
	45	1	精神保健福祉法第22条の4第1項
	46	5	相続税の減税措置:2・3級障害者が70歳に達するまでの年数×6万円
	47	2	障害程度区分の認定の有効期間は、3か月から3年以内の範囲で決められ、各サービスの支給決定の有効期間は、障害程度認定の有効期間内で決められる
	48	3	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第37条第1項の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準」第5任意入院者の開放処遇の制限について
	49	2	休み始めてから4日目以降、標準報酬日額×2/3＝傷病手当金日額
	50	3	2005年10月から、全国の地域障害者職業センターで「精神障害者総合雇用支援」を実施
精神保健福祉援助技術論	51	2	2.倫理原則>4.社会に対する責務
	52	3	昨年9月、大阪で、一時外泊の許可を得たのち、施設に戻さず自宅で虐待を繰り返していた両親が逮捕された事件があった。現実的な作問を望みたい
	53	5	就労支援では、対象者の就労準備期、就労開始時期、就労継続時期など、各段階に合わせた、目的別の対人関係のトレーニングが重要である
	54	2	組織運営や管理の効果的なあり方を実践する技術である
	55	4	社会変革が求められている
	56	1	精神疾患等の傷病(社会的入院を含む)を対象とする就労を実現するためのプログラム

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

57	3	「出来事そのもの」の記述と「出来事に対するワーカーの解釈や分析」の記述を区別してまとめる
58	4	雇用促進のための包括的な支援, 支援の連続性を築っていく視点が重要である
59	4	精神障害者の意見に耳を傾け, 支援する
60	2	ソーシャルワーカーは, 他の専門職の相談に応じ, 助言することがある
61	3	病気の回復と再発防止のために, 病気に関する知識や家族の対応の仕方などを複数の 家族と一緒に学び合う, 消去法により解答
62	4	自己の短所を自らが気づくことを促す
63	5	点と点の結びつきになりがちで, 相互関連によるネット全体の生産性向上が重要となる
64	2	精神保健福祉ボランティアは重要な社会資源である
65	4	「人は援助をすることで最も援助を受ける」
66	5	ありのままの事実を重視する
67	1	人間関係のルールを認識させる
68	4	関係作りから, 心理教育, 服薬自己管理の支援, 危機介入, スキルトレーニング, 日常生活自己管理の支援, 社会資源の活用 of 支援, 家族支援, 就労支援など, 多彩なサービスを提供する
69	2	肯定的な関心を示し, つらい気持ちに共感する
70	4	ハローワーク, 消去法で解答
71	3	「人間との関係性」に配慮した支援が必要である
72	5	心理教育, 家族教育
73	4	グループの自主性を尊重し, 独自のグループとしての決まりごとを伝えてほしい旨依頼することは適切である
74	1	断酒会では, 家族も参加し, 家族も酒害体験を話す
75	3	実態を知ることが重要である
76	4	役割をもち, 主体的に動くことが大切である
77	5	連携・つながり・ネットワーク, 消去法で解答
78	4	自己決定のための支援, 消去法で解答

79	1	「生活技能の査定」は気になるが、アセスメントと理解した、消去法で解答
80	3	国土交通省、2006年創設の「あんしん賃貸支援事業」